



カンボジア政府（農林水産省林野庁及びゴム庁）と学術交流に関する協定を締結
～同時に国際シンポジウム「カンボジアの森林・ゴムの現状と課題」を開催～

概要

九州大学とカンボジア政府（農林水産省林野庁及びゴム庁）は、相互の学術交流と共同研究を進めることに合意し、平成22年11月11日（木）に九州大学において、学術交流協定の協定書の調印式を行うこととなりました。

また、これを記念して、同日に国際シンポジウム「カンボジアの森林・ゴムの現状と課題」を開催いたします。

背景

九州大学は、これまで農学研究院を中心にカンボジア政府農林水産省林野庁及びゴム庁との学術交流を推進しており、カンボジアからの留学生の受け入れや共同研究を行ってきました。さらに昨年、本学で採択されたグローバルCOEプログラム（以下、「GCOEプログラム」）「自然共生社会を拓くアジア保全生態学（以下「アジア保全生態学」）」では、これまでの当該省庁との交流を基礎に、カンボジアを海外の教育研究コアサイトと位置付けています。カンボジアでの教育・研究を実施する上で、両組織との協力関係を強力かつ継続的なものにする必要がありました。

内容

今回のカンボジア政府（農林水産省林野庁及びゴム庁）と九州大学との学術交流協定では、研究者や学生の交流、学術情報の交流、共同研究や能力開発を進めていきます。

効果

カンボジアは、世界的にも貴重な低地熱帯季節林が広く残存している一方、急速に経済発展を遂げています。先日、名古屋で開催されたCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）で議論されたように、熱帯林の生物多様性の保全と持続的な有効利用は、世界各国が取り組まなければならない全人類の課題です。

今回、学術交流に関する協定を、本学とカンボジア政府（農林水産省林野庁及びゴム庁）との間で締結することにより、カンボジアの豊富な生物資源を保全しながら、さらにはそれら生物資源を活用し、相互に利益をもたらす自然共生社会に向けた先端的共同研究を行うことが可能となります。日本とカンボジア両国において、これまで以上に活発な共同研究が行われることが期待され、また双方の研究者が行き来することが刺激となり、優秀な若手研究者の育成にも寄与することが期待されます。

今後の展開

学術交流協定調印後は、より一層の共同研究を実施していくと共に、GCOEプログラムの一環であるグローバルフィールド実習を通して学生間・研究者間の交流を深め、本学の学生だけでなく各官庁職員的能力開発を実施する予定です。

調印式

日時：平成22年11月11日（木）11:30～12:00

場所：九州大学本部特別応接室（箱崎キャンパス本部第一庁舎2階）

出席者

カンボジア王国農林水産省林野庁 長官 Chheng Kimsun(チェン キムスン)

カンボジア王国農林水産省ゴム庁 長官 Ly Phalla(リィ パラ)

カンボジア王国農林水産省林野庁森林野生生物研究所 所長 Sokh Heng(ソク ヘイン)

カンボジア王国農林水産省ゴム庁カンボジアゴム研究所 副所長 Chhek Chan(チェック チャン)

九州大学総長 有川 節夫
理事・副学長 倉地 幸徳
農学研究院副研究院長 伊東 信
熱帯農学研究センター長 緒方 一夫
理学研究院教授 矢原 徹一
農学研究院教授 吉田 茂二郎
国際部長 秋山 和男

※内容：学術交流協定書の調印、代表挨拶、記念撮影

■国際シンポジウム

今回の協定書締結に際して、以下のスケジュールで国際シンポジウム「カンボジアの森林・ゴム林の現状と課題」を開催いたします。

日時：平成22年11月11日（木）9：00～11：00

場所：九州大学国際ホール（九州大学箱崎キャンパス）

福岡市東区箱崎6-10-1

主催：GCOEプログラム「アジア保全生態学」

スケジュール

- 9:00 開会の挨拶
9:05 矢原教授（GCOEプロジェクトリーダー）
「GCOEアジア保全生態学-カンボジアでの活動-」
9:20 Chheng Kimsun(チェン キムスン)(カンボジア林野庁 長官)
「カンボジアの森林部門の現状と今後の取り組み」
9:35 Sokh Heng(ソク ヘイン)(カンボジア林野庁 森林野生生物研究所 所長)
「カンボジア森林野生生物研究所の現在の活動と今後の取り組み」
9:50 Ly Phalla(リィ パラ)(カンボジアゴム庁 長官)
「カンボジア天然ゴム産業の現状と今後の取り組み」
10:05 Chhek Chan(チェック チャン)(カンボジアゴム研究所 副所長)
「カンボジアゴム研究所の現在の活動と今後の取り組み」
10:20 質疑・議論
10:55 閉会の挨拶

GCOE「アジア保全生態学」では、カンボジアを海外森林系コアサイトと位置付けております。カンボジアでは、天然林施業（択伐施業）・コミュニティ林業・早生樹林業（ゴム林）を対象に、生物多様性、物質循環、森林の成長等の教育研究を進めています。

この国際シンポジウムでは、森林及びゴム林それぞれの管轄官庁であるカンボジア林野庁及びゴム庁の長官を招待し、また両官庁所管の研究所の所長クラスを招聘し、カンボジアの森林・ゴム林を取り巻く現在の状況やこれからの課題・展望についてご講演いただきます。

【お問い合わせ】

大学院農学研究院 加治佐 剛（かじさ つよし）

電話：092-642-2867

FAX：092-642-2867

Mail：kajisa@agr.kyushu-u.ac.jp

国際部国際企画課 井芹 邦昭（いせり くにあき）

電話：092-642-2135

FAX：092-642-4242

九州大学は2011年に100周年を迎えます



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011
知の世紀を拓く